

Optics & Photonics Japan 2009

付設展示会出展のお誘い

日本光学会
幹事長 谷田貝豊彦
Optics & Photonics Japan 2009
実行委員長 志村 努

日本光学会では、今年も学術講演会「Optics & Photonics Japan」を開催いたします。本講演会は光学および光技術に関する研究発表の場であると同時に、わが国の光学分野における新たな情報発信の場として広く認識されております。今年の Optics & Photonics Japan2009 は

「光のシンフォニー —光科学と光技術の融合—」をテーマに開催いたします。「光科学」は近年急速に進歩を遂げ、その発展の速度をますます速めています。時間はアト秒領域に、パワーはペタワット領域に、周波数はX線からテラヘルツまで、など、光の極限的特性は、かつては夢物語であった領域に突入しています。また、量子光学、フォトニック結晶、近接場光学、ナノ構造による新しい光特性の発現など、新しい分野の光学も次々と発展しています。一方「光技術」は、光学機器、光通信、光メモリー、など、日本が世界をリードする分野であり、またツールとして、科学・技術のあらゆる分野で活用される基盤技術となっています。「光科学」と「光技術」はこれまで、時に一体となり、また時に後押しや牽引といった関係を持ちながら発展してきましたが、今ここで改めて光学の全体を見渡し、新しい光科学分野の開拓、光産業の新展開を図るきっかけとなる講演会にしたいと考えます。そんな中、今年も付設の展示会を企画いたしました。この展示会は「最新機器と技術の情報交換の場」として、講演会参加者から大変好評を博しております。今年も下記要領で出展社を募集することになりましたので、多数お申し込みくださいますようお願い申し上げます。なお出展社の特典として、講演予稿集に企業広告をモノクロ1頁、無料にて掲載いたします。

1. 基調講演

五神 真 氏 (東京大学)
伊藤 弘昌 氏 (理化学研究所)

2. OSA, SPIE 会長特別講演

Prof. Thomas M. Baer (Stanford Univ., USA) President of OSA
Prof. Maria J. Yzuel (Univ. Autònoma de Barcelona, Spain) President of SPIE

3. 国際シンポジウム

「アジアにおけるフォトニクス」

4. 講演分野

●光物理 (フォトニック結晶、メタマテリアル、錯乱光学、物理光学、光科学など) ●結像素子、光学器械 (光学設計・評価、材料・加工など) ●X線結像光学 (EUV光源、X線光学、素子など) ●分光 (ポンププローブ法、非線形分光、顕微分光、素子、装置など) ●近接場光学 ●量子光学、非線形光学 (量子通信、量子干渉、波長変換、位相共役、非線形光学材料、テラヘルツ光源など) ●光応用計測 (幾何光学応用、物理光学応用、光ファイバー応用、環境計測など) ●干渉計測 (干渉光計測、縞解析など) ●光情報処理 (画像形成、光演算、光接続、産業応用など) ●画像処理 (デジタル画像処理、画像回復、画像解析、画像デバイス応用など) ●フォトニクス材料・デバイス (発光・受光、変調素子、光導波路、画像表示素子など) ●視覚光学 (生理光学、心理物理、色覚など) ●光通信 (光通信デバイス、信号処理、システムなど) ●光記録 (光メモリー、感光材料、有機フォトニクス材料など) ●光源、測光、照明 (レーザー以外の光源、測光など) ●医学・生体応用光学 (OCT、分子イメージング、信号処理、システム、レーザー医療、応用など)

5. 講演発表者所属（昨年実績）

秋田県立大 旭川工業高専 宇都宮大 大分高専 大阪歯科大 大阪大 大阪府立大 香川大 金沢工業大
関西大 北見工業大 九州工業大 九州大 京都工芸繊維大 慶応大 神戸大 埼玉大 埼玉医科大
静岡大 芝浦工業大 島根大 シュトゥットガルト大 成蹊大 仙台電波工専 千葉大 筑波大 帝京平成大
電気通信大 天津大 東大 東京医科大 東工大 東京農工大 東京理科大 東北学院大 徳島大
都立産業技術高専 長岡工業高専 名古屋大 奈良先端科学技術大 新潟大 ニース=ソフィア・アンチポリス大
新居浜高専 日本女子大 ハーバード大 光産業創成大学院大 兵庫県立大 福井大 ヘリオット大 防衛大
防衛医科大 北大 室蘭工業大 山形大 山梨大 横浜国立大 立命館大 龍谷大 和歌山大 早稲田大

科学技術振興機構 警察庁科学警察研究所 国立天文台 埼玉県環境科学国際センター 産業技術総合研究所
情報通信研究機構 新産業創造研究機構 仙台応用情報学研究振興財団 東京都精神医学総合研究所
日本学術振興協会 農研機構食品総合研究所 パリ天文台 兵庫県立工業技術センター 物質・材料研究機構
放射線医学総合研究所 理化学研究所 ロシア科学アカデミー宇宙研究所

IDEC(株) NTT マイクロシステムインテグレーション研究所 (有)エルシーエー 花王(株) (株)共和電子製作所
(株)久保田ホログラム工房 興和(株) コニカミノルタオプト(株) (株)サタケ 三洋電機(株) 四国化工機(株)
シチズンホールディングス(株) シャープ(株) ソニー(株) ダイソー(株) (株)テクノコンサルティング
デンカ生研(株) 夏目光学(株) (株)ニコン 日亜化学工業(株) (株)ニデック 日本電気(株)
NEXCO 総研(株) パナソニック(株) 浜松ホトニクス(株) (株)日立製作所 (株)フォトリテック
船井電機(株) 三菱電機(株) (株)ユーアイ技研

【展示会 出展要領】

- ①展示会期 2009年11月24日(火)～26日(木) 9時～18時(26日は15時まで)予定
※搬入 11月23日(月)、搬出 11月26日(木)(時間帯は後日お知らせします。)
- ②展示会場 朱鷺メッセ : 新潟コンベンションセンター (新潟県新潟市中央区万代島6-1)
- ③小間寸法 1800(W)×900(D)×2400(H)mm (予定) (テーブルの高さは約700mmです。)
- ④出展料金 1小間 157,500円 書籍は1小間 52,500円(共に税込)
※特典：講演予稿集にモノクロ1頁広告を掲載いたします。
- ⑤展示方法 テーブルトップディスプレイ(テーブルの上に製品を並べる方式)
※ 展示台 1800(W)×900(D)×700(H)mm
バックパネル、テーブルクロス、社名板は無料で共通のものを用意します。
展示台が不要の場合は出品申込書にご明記ください。
- ⑥電力供給 AC100Vを準備します。
- ⑦電気料金 展示会終了後、配線代、コンセント代、電力料などを別途ご請求申し上げます。
(必要な電気容量を出品申込書にご記入ください。)
- ⑧申込締切 2009年9月18日(金)
- ⑨申込方法 添付の出品申込書に必要事項をご記入の上、FAX またはご郵送ください。
- ⑩銀行振込先 お申し込みをいただいた時点で請求書をお送りいたしますので
出展料を9月30日(水)までに下記銀行にお振り込みください。(注)
りそな銀行 新都心営業部 当座 No.108873
みずほ銀行 新宿西口支店 普通 No.1428568
三井住友銀行 新宿通支店 普通 No.7504618
三菱東京UFJ銀行 大久保支店 普通 No.5194626
●口座名義 アドコム・メディア株式会社
- ⑪広告原稿 A4版オフセット用ポジフィルム(版面は260mm×180mm)
※ 原稿締切は9月30日(水)必着でお願いします。
※ 版下、フィルムの制作は、別途実費を申し受けます。
- ⑫問合せ先 アドコム・メディア株式会社 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27
TEL 03-3367-0571 FAX 03-3368-1519 Email sales@adcom-media.co.jp

(注): 申込者の都合により出展を取りやめた場合、小間料の返却はいたしません。 展示会の60日前までの取り消しは、キャンセル料として出展料の1/2、それ以降は出展料の全額を申し受けます。

Optics & Photonics Japan 2009 付設展示会

出品申込書

申し込み小間数 約1800(W)×900(D)×2400(H)mm	小間	出展社用名札(無料)	個
テーブル(無料) 1800(W)×900(D)×700(H)mm	(どちらかに○印) 要・不要	招待状(無料)	枚
椅子 (1小間につき2脚無料)	脚	必要電源容量 (後日、正確な数量を確認させていただきます。)	W

主な出品製品 (Optics & Photonics Japan 2009 ホームページに掲載します。)

出展料お振込み予定日 月 日

上記要項で申し込みます。 平成 21 年 月 日

会社名

住所 〒

TEL

FAX

担当部課名

担当者名

フリガナ

印

Email

URL

【お申し込み先】



Advanced Communication Media

アドコム・メディア株式会社

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27

TEL 03-3367-0571 FAX 03-3368-1519

Optics & Photonics Japan 2009

講演予稿集広告・カタログ展示・企業セミナーの募集について

日本光学会では、今年も学術講演会「Optics & Photonics Japan」を開催いたします。本講演会は光学および光技術に関する研究発表の場であると同時に、わが国の光学分野における新たな情報発信の場として広く認識されております。今年の Optics & Photonics Japan2009 は「**光のシンフォニー—光科学と光技術の融合—**」をテーマに開催いたします。「光科学」と「光技術」はこれまで、時に一体となり、また時に後押しや牽引といった関係を持ちながら発展してきましたが、今ここで改めて光学の全体を見渡し、新しい光科学分野の開拓、光産業の新展開を図るきっかけとなる会としたいと考えます。本講演会でのビジネスチャンスを広げるため、本年も予稿集広告、カタログ展示、企業セミナーを下記のとおり募集することになりました。何卒多数お申し込みくださいますようお願い申し上げます。

● 講演予稿集広告概要

原稿 A4 版オフセットポジフィルム
原稿締切日 9月30日(水) 必着
講演予稿集 1部進呈
発行部数 1000部
発行日 2009年11月24日(火)
広告申込 裏面の申込用紙をお送りください。

※版面は 260mm×180mm をお願いいたします。
※版下、フィルムの制作は、別途実費を申し受けます。

広告料金(税込)

	4色	2色	1色
表4	94,500	73,500	—
表3	73,500	52,500	—
表2	84,000	63,000	—
後付	—	—	31,500

お申し込みは裏面をご覧ください。

● カタログ展示概要

場所 朱鷺メッセ OPJ2009 展示会場
期間 11月24日(火)～26日(木)
申込締切日 10月14日(水)
料金(税込) 1枠 31,500円 ※ただし、予稿集広告を出稿の場合は、1枠 10,500円
数量 1枠につき上限 50部
方法 カタログをテーブル上に並べ、自由にお取りいただく方法
残部について 原則として現地にて廃棄。ご希望の場合は、着払いにて返送いたします。
カタログ展示申込 裏面の申込用紙をお送りください。

お申し込みは裏面をご覧ください。

● 企業セミナー概要

日時 11月24日(火)・25日(水) 12:30～13:00(1件30分) ※セミナーの日程は先着順とさせていただきます。
場所 朱鷺メッセ 会議室 (会場は事務局にご一任ください。)
講演費用(税込) 1件30分 52,500円
申込締切日 10月2日(金) ※ただし、予定数に達した時点で締切とさせていただきます。
聴講費 無料
受付 講演各社にてお願いします。
企業セミナー申込 裏面の申込用紙をお送りください。

※聴講者への配布資料、ならびにPCは、各社にてご用意ください。 プロジェクターは会場にてご用意いたします。

お申し込みは裏面をご覧ください。

Optics & Photonics Japan 2009
講演予稿集広告・カタログ展示・企業セミナー申込書

欄に をお入れください。

講演予稿集広告

標記広告を 色 頁 申し込みます。

カタログ展示

カタログ展示コーナーへ 枠 申し込みます。

送付予定部数 部 カタログの内容

カタログサイズ A 4 ・ その他 (縦 mm 横 mm)

残部の取扱い 現地にて廃棄 ・ 着払いにて返送 (いずれかに○印)

企業セミナー

企業セミナーに 枠 申し込みます。

講演の題目

講演者 講演希望日 11月24日 ・ 25日 (いずれかに○印)

申し込み、お問い合わせ先  Advanced Communication Media 〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-21-27
アドコム・メディア株式会社 TEL 03-3367-0571 FAX 03-3368-1519

この申込書に必要事項記入し、FAX (**03-3368-1519**) でお送りください。

2009年 月 日

貴社名

TEL

FAX

所在地

ご担当者名

所属部署

E-mail

URL